

別表第1 国際乾燥地科学専攻一般コース教育課程表

科目区分	単位区分	授業科目	単位数	週授業時間数								担当教員	備考	教職			
				1年				2年									
				Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4						
基盤科目	選択	持続性社会創生科学概論1	1	2								坪他	表下部の注意事項※を参照				
		持続性社会創生科学概論1(E)	1			2						坪他					
		持続性社会創生科学概論2	1		2							寺川【地】他					
		持続性社会創生技術論1	1	2								明石【農】他					
		持続性社会創生技術論2	1		2							岩井【工】他					
		起業・知財論	1		2							西【研】他					
		国際協力特論	1			2						木村卓【乾】					
		アカデミック・スキルズ	1	2								永松【教デ】					
	データサイエンス特論	1			2						眞鍋【教デ】						
	必修	研究者倫理	1	2								福岡【研】他		いずれか1単位必修			
研究者倫理(E)		1			2						永松【教デ】	表下部の注意事項※を参照					
基盤科目小計			11										3単位以上				
研究科共通科目	超領域科目	国際乾燥地科学特論Ⅰ(環境)	2		4							黒崎他		理科			
		国際乾燥地科学特論Ⅱ(食糧・農業)	2		4							藤巻他					
		生命環境農学特論Ⅰ(里地里山環境)	2	4								唐澤【農】他					
		生命環境農学特論Ⅱ(生産資源環境)	2	4								田中【農】他					
		生命環境農学特論Ⅲ(生命環境科学)	2	4								石原【農】他					
		グリーンサステナブルケミストリー特論	1			2						辻【工】		理科			
		バイオ資源特論	1	2								花島【工】他					
		エネルギー化学特論	1	2								片田【工】他					
		先進機械宇宙システム特論	1			2						田村【工】他	隔年開講				
		地域経済学特論	2	4								福山【工】					
		戦略的経営論	1	2								永松【教デ】					
		マーケティング特論	1		2							永松【教デ】					
		スマート社会技術論	1		2							吉川【工】他					
		市民共創まちづくり論	2				4					辻井【工】					
		国際乾燥地科学特論Ⅲ(人間開発)*	1		2							安延他					
		国際交流と異文化理解(E)*	1				2					ギンナン【地】					
		コミュニティ特論*	2			2	2					稲津【地】					
		商業学特論*	2			2	2					白石【地】					
		文化多様性特論*	2	2	2							中【地】					
		比較国際教育特論*	2	4								柿内【地(教デ)】					
		社会教育学特論*	2			2	2					大谷【地(教デ)】					
		人権教育特論*	2			2	2					石山【地】					
		超領域科目小計			35										6単位以上		
		研究科共通科目小計			46										6単位以上		
		基幹科目	選択	国際研究協創特論(E)	1				2					木村卓【乾】、非常勤講師(安藤)	研究科共通科目【超領域科目の*印科目】で修得した単位を2単位まで【基幹科目】の単位数として認めることができる。		
トップサイエンティストレクチャⅠ(E)	1			2								ナリシ、ムタシム					
トップサイエンティストレクチャⅡ(E)	1				2							非常勤講師(ビネイ)					
トップサイエンティストレクチャⅢ(E)	1					2						ナンテイ、イザツ					
トップサイエンティストレクチャⅣ(E)	1						2					スグセ、アイレ					
サイエンティフィックライティング(E)	2			4								坪					
インターンシップⅠ	1					6*						専攻長					
インターンシップⅡ	1					6*						専攻長					
海外実践Ⅰ	1					6*						専攻長					
海外実践Ⅱ	2					12*						専攻長					
海外実践Ⅲ	3			18*						専攻長							
基幹科目小計			15										4単位以上				
専門科目	展開科目	乾燥地開発学特論(E)	2			4						坪、井芹	主担当教員が担当する特論(1科目)を必修とする。	理科			
		乾燥地土地管理学特論(E)	2				4					スグセ		理科			
		乾燥地気候・気象学特論(E)	2			4						黒崎、木村		理科			
		乾燥地環境保全学特論	2				4					猪迫、齊藤		理科			
		乾燥地土壌科学特論	2				4					遠藤		理科			
		乾燥地植物生態学特論	2				4					衣笠		理科			
		乾燥地環境生態学特論(E)	2			4						谷口、寺本		理科			
		乾燥地環境評価学特論	2				4					田川		理科			
		乾燥地植物資源学特論(E)	2			4						安		理科			
		乾燥地栽培環境学特論	2			4						西原、山田					
		乾燥地分子生物学特論(E)	2				4					石井		理科			
		乾燥地水文学特論	2			4						清水、山崎		理科			
		乾燥地灌漑排水学特論	2				4					藤巻					
		乾燥地農業造構学特論	2				4					緒方、兵頭					
		国際農業開発学特論(E)	2				4					安延、アスレス					
		都市地域特論	2	2	2							山下【地】					
		国際乾燥地科学特論A	2			4						主担当教員					
		国際乾燥地科学特論B(E)	2			4						主担当教員					
		海外実践演習(E)	1						4					専攻長			
		国内実践演習(E)	1			4								専攻長			
		国際乾燥地科学特別演習Ⅰ	12	9	9	9	9	9	9	9	9	9		9	9	9	主担当教員
		国際乾燥地科学特別演習Ⅱ	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3		3	3	3	副担当教員
		展開科目小計			54											18単位以上	
		専門科目小計			69											22単位以上	
		合計			115											30単位以上	

注:担当教員欄括弧内は、国際乾燥地科学専攻以外の教員の所属を示す。

【地】:地域学専攻,【工】:工学専攻,【農】:農学専攻,【研】:研究推進機構,【教デ】:教育デザイン本部,【乾】:乾燥地研究センター

*については時期を指定せず、年度内いつでも履修可とする。

※授業科目名に(E)の表記があるものについては英語により開講されることを示す。

※(E)の表記がある展開科目のうち、主担当教員が担当する特論に限り、同内容を日本語により開講する「国際乾燥地科学特論A」を履修することができる。

※インターンシップを履修する場合は事前に申し出ること。

※海外実践Ⅰ・Ⅱ・Ⅲについては、専攻長の許可を得たものに限る、在学中において本学と学術交流協定を締結している外国の大学院で修得した科目をあわせて4単位まで認める。

授業科目の名称には、授業科目の内容(国名・大学名等)を付記する。

※研究科共通科目【超領域科目の*印科目】で修得した単位を専門科目【基幹科目】の単位とする場合、研究科共通科目【超領域科目】の単位数から除く。

※持続性社会創生科学概論1と持続性社会創生科学概論1(E)の両方を履修することはできない(履修する場合はいずれかを選択すること)。

※研究者倫理と研究者倫理(E)の両方を履修することはできない(いずれか1単位を必修とする)。なお、研究者倫理(E)は主に留学生や特別コースの学生向けとし、英語により開講する。

別表第2 国際乾燥地科学専攻特別コース教育課程表

科目区分	単位区分	授業科目	単位数	週授業時間数								担当教員	備考	教職	
				1年				2年							
				Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4				
研究科共通科目	基盤科目	必修	持続性社会創生科学概論Ⅰ(E)	1			2					坪他			
		必修	研究者倫理(E)	1			2					永松【教デ】			
		基盤科目小計	2										2単位		
	超領域科目	必修	国際交流と異文化理解(E)	1			2					ギンナン【地】			
		超領域科目小計	1										1単位		
		研究科共通科目小計	3										3単位		
専門科目	基幹科目	必修	国際研究協創特論(E)	1			2					木村卓【乾】・非常勤講師(安藤)			
		選択	トッサイエンティストレクチャⅠ(E)	1	2								ナスリ、ムタシム	「トッサイエンティストレクチャⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの4科目から2科目を必ず選択して6単位以上」	
			トッサイエンティストレクチャⅡ(E)	1		2							非常勤講師(ビネイ)		
			トッサイエンティストレクチャⅢ(E)	1			2						チンデイ、イザット		
			トッサイエンティストレクチャⅣ(E)	1				2					スグセ、アイエレ		
			サイエンティフィック・ライティング(E)	2	4								坪		
			インターンシップⅠ	1			6*						専攻長		
			インターンシップⅡ	1			6*						専攻長		
			海外実践Ⅰ	1			6*						専攻長		
		海外実践Ⅱ	2			12*						専攻長			
	海外実践Ⅲ	3			18*						専攻長				
		基幹科目小計	15										6単位以上		
	展開科目	選択	乾燥地開発学特論(E)	2			4						坪、井芹		理科
			乾燥地土地管理学特論(E)	2				4					スグセ		理科
			乾燥地気候・気象学特論(E)	2				4					黒崎、木村		理科
			乾燥地環境保全学特論	2					4				猪迫、齊藤		理科
			乾燥地土壌科学特論	2					4				遠藤		理科
			乾燥地植物生態学特論	2					4				衣笠		理科
			乾燥地環境生態学特論(E)	2				4					谷口、寺本		理科
			乾燥地環境評価学特論	2					4				田川		理科
乾燥地植物資源学特論(E)			2				4					安		理科	
乾燥地栽培環境学特論			2				4					西原、山田		理科	
乾燥地分子生物学特論(E)	2					4				石井		理科			
乾燥地水文学特論	2					4				清水、山崎		理科			
乾燥地灌漑排水学特論	2						4			藤巻					
乾燥地農業造構学特論	2							4		緒方、兵頭					
国際農業開発学特論(E)	2							4		安延、アスレス					
都市地域特論	2	2	2							山下【地】					
国際乾燥地科学特論A	2				4					主担当教員					
国際乾燥地科学特論B(E)	2				4					主担当教員					
海外実践演習(E)	1							4			専攻長				
国内実践演習(E)	1			4							専攻長				
必修	国際乾燥地科学特別演習Ⅰ	12	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	主担当教員		
必修	国際乾燥地科学特別演習Ⅱ	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	副担当教員		
	展開科目小計	54											18単位以上		
	専門科目小計	69											24単位以上		
	合計	72													
	修得単位数合計												30単位以上		

注:担当教員欄括弧内は、国際乾燥地科学専攻以外の教員の所属を示す。【教デ】:教育デザイン本部、【地】:地域学専攻、【乾】:乾燥地研究センター

*については時期を指定せず、年度内いつでも履修可とする。

※授業科目名に(E)の表記があるものについては英語により開講されることを示す。

※(E)の表記のない展開科目のうち、主担当教員が担当する特論に限り、同内容を英語により開講する「国際乾燥地科学特論B(E)」を履修しなければならない。

※インターンシップを履修する場合は事前に申し出ること。

※海外実践Ⅰ・Ⅱ・Ⅲについては、専攻長の許可を得たものに限る、在学中において本学と学術交流協定を締結している外国の大学院で修得した科目をあわせて5単位まで認める。授業科目の名称には、授業科目の内容(国名・大学名等)を付記する。

別表第3 国際乾燥地科学専攻乾燥地科学エキスパートコース教育課程表

科目区分	単位区分	授業科目	単位数	週授業時間数								担当教員	備考	教職			
				1年				2年									
				Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4						
研究科共通科目	基盤科目	必修	持続性社会創生科学概論1(E)	1			2						坪他				
			研究者倫理(E)	1			2						永松【教デ】				
		基盤科目小計	2											2単位			
超領域科目	必修	国際交流と異文化理解(E)	1				2						ギンナン【地】				
		超領域科目小計	1											1単位			
		研究科共通科目小計	3											3単位			
専門科目	基幹科目	必修	サイエンティフィック・ライティング(E)	2	4									坪			
			国際研究協創特論(E)	1				2						木村卓【乾】・非常勤講師(安藤)			
		選択	トップサイエンティストレクチャI(E)	1	2										ナスリン, ムタシム		「トップサイエンティストレクチャI, II, III, IV」の4科目から2科目を必ず選択して6単位以上
			トップサイエンティストレクチャII(E)	1		2									非常勤講師(ヒネイ)		
			トップサイエンティストレクチャIII(E)	1			2								ナンデイ, イザツト		
			トップサイエンティストレクチャIV(E)	1				2							スグセ, アイレ		
			インターンシップI	1			6*								専攻長		
			インターンシップII	1			6*								専攻長		
			海外実践I	1			6*								専攻長		
			海外実践II	2			12*								専攻長		
	海外実践III	3			18*								専攻長				
		基幹科目小計	15												6単位以上		
	展開科目	選択	乾燥地開発学特論(E)	2			4							坪, 井芹		理科	
			乾燥地土地管理学特論(E)	2				4						スグセ		理科	
			乾燥地気候・気象学特論(E)	2			4							黒崎, 木村		理科	
乾燥地環境生態学特論(E)			2			4							谷口, 寺本		理科		
乾燥地植物資源学特論(E)			2			4							安		理科		
乾燥地分子生物学特論(E)			2				4						石井		理科		
乾燥地灌漑排水学特論(E)			2				4						藤巻				
国際農業開発学特論(E)			2				4						安延, アレス				
国際乾燥地科学特論B(E)			2			4							主担当教員				
海外実践演習(E)			1						4					専攻長			
必修	国内実践演習(E)	1		4									専攻長				
	国際乾燥地科学特別演習I	12	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	主担当教員			
	国際乾燥地科学特別演習II	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	副担当教員			
	展開科目小計	36													21単位以上		
	専門科目小計	51													27単位以上		
	合計	54															
	修得単位数合計														30単位以上		

注:担当教員欄括弧内は、国際乾燥地科学専攻以外の教員の所属を示す。【教デ】:教育デザイン本部, 【地】:地域学専攻, 【乾】:乾燥地研究センター

*については時期を指定せず、年度内いつでも履修可とする。

※授業科目名に(E)の表記があるものについては英語により開講されることを示す。

※主担当教員が担当する特論が教育課程表にない場合、主担当教員が日本語で開講する特論と同内容を英語により開講する「国際乾燥地科学特論B(E)」を履修しなければならない。

※インターンシップを履修する場合は事前に申し出ること。

※海外実践I・II・IIIについては、専攻長の許可を得たものに限る。在学中において本学と学術交流協定を締結している外国の大学院で修得した科目をあわせて5単位まで認める。授業科目の名称には、授業科目の内容(国名・大学名等)を付記する。

※乾燥地科学エキスパートコースの学生は科目等履修生として博士後期課程開講科目1科目(1単位)を履修できる。

この単位は博士後期課程進学後に修了に必要な単位として認定できる。